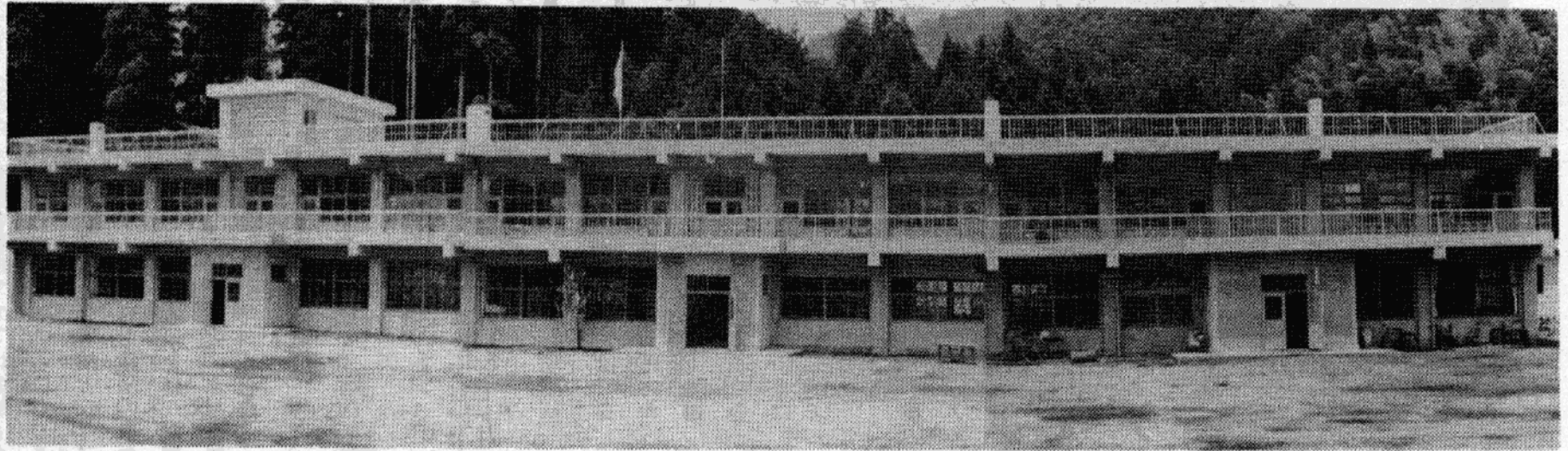


# ≡所野小学校が完成≡

## 2学期から全児童が新しい教室で



昨年からの継続事業として工事をすすめてきました所野小学校の永久校舎への改築工事がこのほど終わり、八月十日完成式を行いました。二学期開始の八月二十五日から新しい校舎で授業が行なわれていますが、児童たちは大喜び。校長も「これで学力もグンと上がるでしょう」と目をかがやかせていました。

市の年次計画による老朽校舎の永久校舎への改築事業として所野小学校を全面改築したもので、整地費、校舎移転費、建設費など総額で約四、七五〇万円。国庫補助と起債を導入して完成したものです。写真のような鉄

筋コンクリート二階建校舎で、普通教室六、特別教室四（音楽、理科、図工、図書室）その他、職員室、宿直室、給食室、昇降口、手洗所をそなえたスマートな校舎です。また、塔屋（屋上二七平方メートル）では軽い運動ができる近代的なものです。

なお、八月十日の完成式には市長はじめ関係者や地元の人たちが多数参列して完成を祝いましたが、その席上、所野小学校の敷地を拡張するさいにご協力いただいた関係地主に対して感謝状が贈られました。

山本早苗、大藤実、藤沼多三郎、谷田員千年之助、村田哲山本照章、北山真守、北山幸作、大房茂登、小畑庄一郎、山本新一郎、山本ミキ、北山トシ、北山武清、北山武弘、（以上所野）  
小畑博（石屋町）山本忠一郎（松原町）福田邦男（埼玉県浦和市）小畑節子（宮城県白石市）所野小学校新築促進協議会

お待ちせしました

### 安良沢小通学橋が近く完成

#### 災害復旧工事

昨年九月二十四日、台風二六号によって流失した安良沢小学校通学橋の復旧工事が近くおわりますので同校の児童たちは渡りぞめを楽しみにしています。

新しくできた橋はコンクリートづくりで、幅一・二メートル長さ二六メートルのりっぱな、しかも安全なつり橋です。台風によって川岸もくずれため護岸工事を行ない、橋を建設したもので、工事費は約二五〇万円です。

この橋は、おもに和の代方面から安良沢小学校へ通学する児童が利用する橋で、国道の安良沢橋と平行して下流（流失した

橋の位置）に建設したものです。なお、この通学橋の完成によって、台風二六号による災害復旧事業は、含滴橋を除いて全部終了することになります。神橋丸美線の鳴沢橋、市営ユースホステルに通じる赤沢橋、七里の志渡淵川二号橋などの復旧工事も終わりました。残る含滴橋は設計も終わり国庫補助のもとに今月着工のはこびととなっていますので、もうしばらくお待ちください。

新しくかける橋は、自動車の通行を考え、幅四・六メートル長さ五三メートルの永久橋です。  
【完成近い安良沢小通学橋】

